



2026年2月19日

東日本旅客鉄道株式会社

Greater Shinagawa

広域品川圏の共創まちづくり 2026年3月28日 本格始動！

～広域品川圏を都市生活のイノベーションが生まれる先進エリアへ～

- JR 東日本グループが浜松町駅から大井町駅で展開する「広域品川圏（Greater Shinagawa）」の共創まちづくりが、2026年3月28日（土）の「TAKANAWA GATEWAY CITY」のグランドオープン及び「OIMACHI TRACKS」のまちびらきで、いよいよ本格始動します。
- JR 東日本グループは、広域品川圏を「都市生活のイノベーションが生まれる先進エリア」として捉え、地域、企業、大学等の様々な関係者と共創して、広域品川圏の先進性・エリア価値向上に資する取り組みを展開していきます。
- 広域品川圏においては、Suica を都市生活におけるイノベーション・デジタル基盤として位置づけ、都市生活のイノベーション（ライフスタイルトランスフォーメーション以下「LX」）を実現していきます。

1. 都市生活のイノベーションが生まれる先進エリア「広域品川圏」2026年3月28日始動！

JR 東日本グループは、各駅を中心に展開するえきまち開発を「点」ではなく、開発が連鎖的に進むこのエリア一体を「都市生活のイノベーションが生まれる先進エリア」と捉えることで、日本・世界に向けて唯一無二のプレゼンスが発揮できると考えています。広域品川圏では、Suica を都市生活における「イノベーション・デジタル基盤」として位置づけ、モビリティの未来を拓く挑戦（立体 MaaS 構想）等、このエリアのさらなる先進性・エリア価値向上に資する都市生活のイノベーション（LX）を先駆的に起こす取り組みを展開し、このエリアが、昼夜を問わず、世界中の人々が訪れ、滞在し、回遊し、再び訪れていただく、都市循環の構築に貢献していきます。



2. イノベーション・デジタル基盤「Suica」が牽引する「都市生活」のイノベーション(LX)

(1) Suica の進化による、「駅とまちのイノベーション」

JR 東日本グループは、広域品川圏を舞台に、Suica をデジタル基盤に「駅」と「まち」の当たり前を越えた「えきまち」一体によるシームレスな移動・都市生活のイノベーションを先駆的に実現していきます。

① STEP1 : 「えき」と「まち」の情報をつなぐ

2026年3月28日より、改札の「タッチ」を契機に「広域品川圏コミュニケーションポータル」を通じて、「まち情報」を配信するサービスを実証開始します。TAKANAWA GATEWAY CITY、OIMACHI TRACKS、WATERS takeshiba の「まち情報」に加えて、順次、地域、商店街等に範囲を拡大していきます。「えき」と「まち」の情報をつなぎ、新しい回遊創出による顧客体験価値最大化と地域経済活性化のモデル創出を目指します。

② STEP2 : 「えき」と「まち」の空間をつなぐ

2027年春には、広域品川圏の5駅において、UWB※1を組み込んだウォークスルー改札の実証試験※2を行い、「えき」と「まち」をシームレスにつなぐ未来を実現してまいります。

※1UWB (Ultra-Wide Band) は高精度な位置測位などに特徴を持つ無線技術です。

※22027年春の実証試験に先立ち2026年3月28、29日にOIMACHI TRACKSで、5月13、14日に、TAKANAWA GATEWAY CITYで「ウォークスルー改札」の体験会を実施します。



(2) Suica の進化とモビリティの進化による、「移動のイノベーション」(立体 MaaS 構想)

JR 東日本グループは、広域品川圏の先進性・エリア価値向上に資するために、自動運転の実証実験や環境負荷の少ないエネルギーを採用した水素バスの活用、移動そのものが観光資源にもなる水上交通、並びに、空飛ぶクルマ等、モビリティの未来を拓く必要な実証を共創パートナーと取り組み、陸・海・空の「立体 MaaS」の実現を目指します。



① 『陸』・先端技術を駆使した自動運転バスの走行実証

広域品川圏の本格始動に合わせ、KDDIとJR 東日本は、次世代モビリティの実現に向けた共同プロジェクトとして、3月下旬から初めて自動運転バスで高輪エリアと竹芝エリアを結ぶ走行実証を開始します。自動運転技術、通信、遠隔監視、TAKANAWA GATEWAY CITYの街アプリなど両社の強みを掛け合わせることで、広域品川圏における新たな移動体験の創出と都市の価値を向上させ、未来の「あたりまえ」を先取りするプロジェクトとなります。



② 『陸』・ゼロ・エミッションモビリティ水素シャトルバス OIMACHI TRACKS へ運行開始

3月28日の「広域品川圏本格始動」にあわせ、WATERS takeshibaとTAKANAWA GATEWAY CITYを結んで運行している「JR 竹芝水素シャトルバス」と接続するかたちで、TAKANAWA GATEWAY CITYとOIMACHI TRACKSを結ぶ水素シャトルバスを試行的に平日限定で運行を開始します。また、4月1日からは既存のルートをめぐる便が新たに新橋へ停車します。本バスは走行時にCO₂を排出しないゼロエミッション・モビリティであり、運行により来街者の利便性向上とともに、先進技術による環境価値を体感する移動体験を提供します。



③ 『海』・移動が観光資源になる水上交通の実証

文化体感モビリティ 竹芝発！春を感じる さくらクルーズ の期間限定運行【3/28、29、4/4、5（予定）】

広域品川圏の本格始動に合わせ、WATERS takeshiba 発着で「竹芝発！春を感じる さくらクルーズ」を期間限定で運行します。東京湾から目黒川へ向かう特別航路により、水辺から桜を楽しむ格別な移動体験を提供します。舟運を、移動手段としてではなく、文化体験・観光をつなぐ新しいエンターテインメントモビリティとして、水辺の滞在価値を高める回遊ルートの形成を進めていきます。また、竹芝地区の利便性向上のため、羽田空港と竹芝地区を結ぶ「羽田空港アクセス船」(事前予約制)の実証実験を行っています。



④ 『空』・エアモビリティを主体にした立体MaaS構想への挑戦

モビリティの未来を拓くイノベーションとして、「空飛ぶクルマ」の社会実装推進に取り組みます。そして、陸・海・空の統合移動による「立体MaaS」の実現を目指します。



(3) Suica の進化による、「くらしのイノベーション」

JR 東日本グループは、“移動、商業など”に加えて、“医療、住まい”などの分野にも Suica を機能拡大することにより、先進性・魅力価値向上に資する都市生活を実現していきます。

① 「TAKANAWA GATEWAY Clinics Medical & Life Design Hub」では、Suica を診察券として活用することで、患者さまは 1 つの Suica で複数のクリニックを受診できるようになります。

将来的には Suica は健康・医療分野へと価値を広げ、PHR（パーソナルヘルスレコード）を活用した一人ひとりに最適化された今までにない健康サービスの提供を目指しています。

例えば、ビジネス創造施設「LiSH」から生み出された睡眠・食・運動機能向上などのサービスを提供し、そのサービスは「スマート健康ステーション®」のオンラインネットワークを通じて広域品川圏及び日本各地に展開されます。



TAKANAWA GATEWAY Clinics
Medical & Life Design Hub
ロゴマーク

② TAKANAWA GATEWAY CITY RESIDENCE 内の共創型住居「Link Life Lab」では、Suica と連動したスマートホーム設備に加え、ビジネス創造施設「LiSH※」に入居する企業が持つ先端サービスやロボティクスを住戸に導入し、睡眠や腸内環境の計測設備を備えます。得られた生活・健康データはクリニックや街の商業施設等と連携し、個別の睡眠・運動・食の提案につなげます。

Suica を通して、移動・健康・生活がシームレスにつながる先進的なライフバリューをこの街から創出します。



街の施設の相互連携イメージ

※「TAKANAWA GATEWAY Link Scholars' Hub」の略称。

3. 魅力的で上質なナイトタイムエコノミーエリアの形成

広域品川圏では、OIMACHI TRACKS、TAKANAWA GATEWAY CITY、WATERS takeshiba の 3 つの象徴的な広場・水辺空間を一体的に活用した都市型文化ナイトフェスを開催予定です。3 拠点を横断して展開される夜間イベントや光演出、エンターテインメントプログラムと運動しながら、東京の伝統・食文化・アート・エンターテインメントを多面的に発信する「Beer & CRAFT SAKE Fes」を 9 月、「Greater Shinagawa Cinema Fes」を 10 月、「Greater Shinagawa Stella Week」を 11 月から、そして周年祭でもある「Tokyo Culture Week」を来春に、それぞれ計画しており、国内外の来訪者を惹きつける“広域品川圏ならではの文化体験”を創出します。広域品川圏を舞台とした都市文化の実験場であり、新しい東京の夜をつくる取り組みです。

上質なナイトタイムエリアの形成



4. 広域品川圏、都市防災・BCP 強化に向けた取り組み

広域品川圏では、地域の安心・安全を確保し、災害時にも都市機能を維持できる「強靱な都市レジリエンスの実現」を目指し、エリア価値向上に資する地域防災の取り組みを進めています。

(1) 来街者や地域の皆さまの心豊かな暮らしを支える BCP 対策 (TAKANAWA GATEWAY CITY)

TAKANAWA GATEWAY CITY は、BCP 対策として、JR 東日本の自営電源を用いた複数系統に加え、緊急時には外部電力会社からの供給にも対応できる多重バックアップを取っており、かつそれらが消失しても、**72 時間滞在可能な非常用発電機**を装備しています。

(2) 品川区との防災協定の締結 (OIMACHI TRACKS)

OIMACHI TRACKS のまちびらきに際し、品川区と「災害時における民間事業者施設の使用に関する協定」を締結しました。この協定は、大規模災害発生時には、来街者や地域住民の安全確保と迅速な支援体制の構築を目的としており、OIMACHI TRACKS は広域避難場所や帰宅困難者受け入れスペースとしての役割を担います。「地域防災力向上」のため、品川区と共創し、さらなるエリア価値向上に貢献していきます。なお、OIMACHI TRACKS においても、JR 東日本の自営電源を用いた複数系統に加え、非常用発電機を備えており、約 3,000 人の帰宅困難者が 72 時間滞在可能な施設となります。

5. TAKANAWA GATEWAY CITY グランドオープン OIMACHI TRACKS まちびらき

広域品川圏の中核を担う 2 つの街、**TAKANAWA GATEWAY CITY と OIMACHI TRACKS は同時開業する 3 月 28 日から様々なオープニングイベントを展開**します。

約 1,500 機による圧巻のドローンショーや、山手線を活用した特別な文化体験ツアーなど、新たな文化発信やテクノロジーを感じる多彩な催しで、来街される皆さまと共に、新たな街の誕生を祝します。

(1) OIMACHI TRACKS まちびらき記念

1,500 機のドローンが大井町の夜空を彩る「TRACKS OPENING DRONE SHOW」

まちびらきの夜に、**約 1,500 機のドローンによる圧巻のショー**を実施します。大正の昔から大井工場で行くつもの列車が整備され走ってきた記憶や、広域品川圏・OIMACHI TRACKS の魅力等を 3D で立体的に描く 20 分間の天空ショーをお楽しみください。

日時：2026 年 3 月 28 日 (土)

一回目：19:00~(予定)

二回目：21:00~(予定)

場所：OIMACHI TRACKS 内 TRACKS PARK



(2) TAKANAWA GATEWAY CITY グランドオープン記念

文化の物語と未来をめぐる山手線プレミアムツアー「FUTURE GATE TRAIN」

高輪ゲートウェイ駅まで山手線をほぼ一周する特別列車「FUTURE GATE TRAIN」を運行します。MoN Takanawa: The Museum of Narratives の総合プロデューサー：小山薫堂氏の監修のもと、**未来を創る多彩なゲストとのトークやアクティビティ**をお楽しみいただく特別なツアーです。山手線の車窓から広がる風景と共に東京の文化的魅力やよい未来づくりを感じるひと時をご提供します。



日時：2026 年 3 月 30 日 (月) 午後 (予定)

※詳細は 3 月上旬に TAKANAWA GATEWAY CITY の公式 WEB サイト等で発表します。

(3) 高輪・大井町 2 拠点で展開される「音楽」と「光」のパフォーマンス

TAKANAWA GATEWAY CITY と OIMACHI TRACKS の 2 拠点を回遊して楽しんでいただける、「音楽」と「光」のパフォーマンスを開催します。高輪ゲートウェイ駅～大井町駅は京浜東北線で 2 駅・約 5 分。ぜひ 2 つの街を行き来してエンターテインメントをご堪能ください。

① TAKANAWA GATEWAY CITY

貨物コンテナをリノベーションしたスペシャルなポータブルステージが、街の広場で DJ プレイやライブパフォーマンスを展開。世界的に注目されている 10 代の海外アーティストや、高輪ゲートウェイ駅で好評を博している EKINAKA DJ に出演のアーティストなどが登場し、昼も夜もにぎやかに街を盛り上げます。



【TAKANAWA GATEWAY SPECIAL LIVE (仮称)】

日時：2026 年 3 月 28 日 (土) ～4 月 26 日 (日) 14:30～、18:00～ (予定) 開催日により変わります。
場所：TAKANAWA GATEWAY CITY 内 Gateway Park・高輪ゲートウェイ駅南改札外 3 階テラス (予定)

② OIMACHI TRACKS

夜を鮮やかに彩るプログラムとして、プロジェクションマッピングを開催。光と映像が織りなすダイナミックなプロジェクションマッピングが大井町の夜に新しい物語を描き出します。



【OIMACHI TRACKS LIGHT TRAIL】

日時：2026 年 3 月 28 日 (土) ～6 月 1 日 (月) 18:00～23:00(予定) ※初日のみ 19:20～
場所：OIMACHI TRACKS 内 TRACKS PARK、CROSS PLAZA、STATION PLAZA

ほかにも、TAKANAWA GATEWAY CITY と OIMACHI TRACKS の開業を祝した多彩なイベントで皆さまをお待ちしております。詳細は、別紙をご覧ください。

(4) 文化の実験的ミュージアム「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」開館

TAKANAWA GATEWAY CITY には、文化創造・発信拠点「MoN Takanawa: The Museum of Narratives」が誕生します。

「100 年先に文化をつなぐ」をミッションとする文化の実験的ミュージアムでは、伝統芸能や漫画・アニメ、音楽、食などの日本文化に最新テクノロジーを掛け合わせ、他に類を見ないジャンルを超えた展示やパフォーマンスを展開します。

開館記念テーマは「Life as Culture - 生きるは、ブンカだ」。「ぐるぐる展—進化しつづける人類の物語」や新しいマンガ体験「MANGALOGUE (マンガローグ) :火の鳥」など多彩なプログラムや桜の映像と和楽器の生演奏に包まれながらお茶を愉しむ「春うららの茶会」など、祝祭感ある各種イベントで新たな文化体験を提供します。



(5) 土地の記憶を未来へつなぐー広域品川圏の歴史資産再生プロジェクト

① イノベーションスピリットの継承「THE FIRST RAILWAY PROJECT」

日本初の鉄道が走った歴史を未来につなぐ取り組みとして、鉄道開業期のイノベーションスピリットを受け継ぎ、次世代へと伝えていく「THE FIRST RAILWAY PROJECT」を始動します。プロジェクトの重要拠点となる高輪では、2026年3月より国指定史跡である高輪築堤跡の第7橋梁部および公園部の現地保存・公開工事に着手し、2027年度の公開を目指します。さらに、TAKANAWA GATEWAY CITY グランドオープンに合わせ THE LINKPILLAR 2 内にギャラリーを開設し、鉄道開業の歴史や高輪築堤の発掘調査および文化財とまちづくりの両立に向けた取り組みを、模型や年表、記録映像などの展示で紹介します。

② 創建時の記憶～レンガ壁の移設・保存～

本開発に伴い東京駅開業の翌年の**大正4年建設**のレンガ車庫の壁面の一部（約40m）を、OIMACHI TRACKS BUSINESS TOWER 1階に移設・保存しました。施工にあたっては、本開発工事の施工者である竹中工務店の特許技術である「モルトール®」をレンガに応用し、レンガひとつひとつを再生。状態のよいレンガは表層部に再利用することで創建時の風合いを可能な限り継承しています。さらに、創建時の鋼製サッシなどレンガ以外の部材についても、記憶を留める貴重な要素として再利用しました。

日本の未来は、
ここから走り始めた。



THE FIRST RAILWAY PROJECT
ロゴマーク



【参考】

「広域品川圏」における当社グループ保有のビル床面積約 150 万㎡、営業収益 1,000 億円超/年

出典：国土交通省 国土地理院の空中写真データを加工

広域品川圏のまちづくり

TAKANAWA GATEWAY CITY **国際交流拠点**

延床面積 84.5万㎡

■100年先の心豊かなくらしのための実験場

- ・国内外から様々な人が訪れ、多様な交流から新たなビジネス・文化が生まれ続ける国際交流拠点をを目指す
- ・「環境」「モビリティ」「ヘルスクエア」を重点テーマに、街全体を実験場とした共創の取り組みを実証・実装していく
- ・街独自の都市OSを活用し、アプリやロボットプラットフォームと連携することで、先進性・快適性を兼ね備えたサービスを提供

■えきまち一体のまちづくり

- ・ゼロからの一体的なまちづくりの強みを生かし、緑豊かな共用空間と各施設をつなぎ、賑わいの創出とエリア価値最大化を図る

品川駅地区地区開発計画(北街区)※ 品川駅北口駅改良・朝ビル整備

年度 竣工:2030年内予定 延床面積 約165,000㎡ 年度 竣工:2030年度 延床面積 約50,700㎡

WATERS takeshiba **文化・観光共創拠点**

延床面積 10.3万㎡

■文化・芸術を核とした複合型まちづくり

- ・新旧四季が培ってきた文化・芸術の発信拠点の機能を核に、水辺と浜離宮恩賜庭園を臨む立地環境を最大限に活かす

■オートグラフコレクションホテル

- ・独自の造りと、デザインやおもてなしに対しての強いこだわりを考慮の上セレクトされ、日本のホテルとして2館目、アジア太平洋地域において9館目のホテルとして加盟

■共同事業による駅周辺のプレゼンス確保

浜松町二丁目4地区A街区開発

BLUE FRONT SHIBAURA

田町駅西口駅前地区

東京科学大学田町キャンパス土地活用事業

■地域の構造的な都市課題の解決と防災・環境対策の拡充

- ・当社グループ・行政・地域が連携し、くらし・防災・環境の質を高めるとともに、アクセシビリティの向上、エリマネ活動などによるソフト施策により大井町の都市課題の解決を図る

■多用途の融合による豊かなくらしの提供

- ・交通利便性と新旧の生活文化が混在する魅力ある地域性を活かし、オフィスワーカー・ショッピング利用者・インバウンドまで多様なご利用者をオープンな共用空間によりつなぎ、多様な暮らし方をサポートする、沿線コミュニティを豊かにするまちづくり

OIMACHI TRACKS **都市生活共創拠点**

延床面積 25.9万㎡

1. TAKANAWA GATEWAY CITY 共創まちづくり

「100年先の心豊かな暮らし」の実現に向けて、この街に“住む・働く・訪れる”すべての人々と共創する国際交流拠点「TAKANAWA GATEWAY CITY」が、2026年3月28日にグランドオープンします。

構想着手から約20年、広域品川圏の中核プロジェクトが、いよいよ街全体として動き出します。昼間人口約10万人が滞在する街全体をフィールドに、各施設やファシリティが連携し、「ビジネス」「文化」「生活」を軸とした価値創造を多様なパートナーとの共創によって推進します。



街全体の効率的なエネルギー管理システムも本格稼働し、日々の暮らしの中で環境負荷低減を実感できるまちづくりが始まります。グランドオープンを祝して街の随所でオープニングイベントを展開、南北に約1.3kmの広大な街を体感いただき、街歩きの中から、新たな発見と文化体験の機会を提供します。

(1) CO₂実質ゼロに向けた活動が更に加速

3月28日に開業するTHE LINKPILLAR 2の地下では、国内最大級の蓄熱槽を備え、街全体のエネルギー管理を担うエネルギーセンター「Energy Management Center」が本格稼働。

センター内では東京ガスグループが提供する「CO₂資源化サービス」を利用し、熱エネルギーを供給するガス機器の排気に含まれるCO₂の一部をCO₂回収装置により回収します。回収したCO₂は洗濯用洗剤の原料へと生まれかわり、街の暮らしで活用されます。今回実装する循環型のモデルは日本初となります。

TAKANAWA GATEWAY CITYは、先進的な環境技術を積極的に取り入れることで、環境配慮を日々の暮らしに結びつけ、地域と社会のより良い未来づくりに貢献していきます。



(2) グランドオープン後に体験できるサービス・イベント

TAKANAWA GATEWAY CITY では、100 年先の心豊かな暮らしを見据え、文化創造と多様な交流を生み出すグランドオープンイベントを展開。来街者の皆さまとともに南北約 1.3km にわたる街全体でデイトタイム・ナイトタイムそれぞれのにぎわいを創出します。

① 週末パレード「FESTIVAL PARADE」

南北約 1.3km の広大な街を舞台に、伝統・文化・未来が織りなす祝祭感あふれるパレードを実施します。

港区・高輪地域の各種団体や、東日本各地の祭もパレードに登場。最新のテクノロジーを搭載した街の内外で活躍するロボットもパレードに参加。さらに在港区大使館と連携し、TAKANAWA GATEWAY CITYらしい多様性あふれるパレードをお楽しみください。



FESTIVAL PARADE (イメージ)

- ・日時：2026年3月28日(土)～4月26日(日) 4月は週末を中心に開催予定
- ・場所：THE LINKPILLAR 1～MoN Takanawa: The Museum of Narratives 2F 歩行者デッキ

② 回遊型アート「OPENING ART CELEBRATION (仮称)」

「TAKANAWA の過去と未来」をテーマに、街でゼロから創り出されるアートが街中を彩ります。アーティストによるライブペインティングやインスタレーションの創作過程を間近で見られます。未完成のアートが日ごとに姿を変え、南北約 1.3km の街全体が彩られていく過程をお楽しみいただける回遊型イベントです。



OPENING ART CELEBRATION (イメージ)

- ・日時：2026年3月28日(土)～4月30日(木) 週末を中心に開催予定
- ・場所：THE LINKPILLAR 1
～Link Biotope (TAKANAWA GATEWAY CITY RESIDENCE 横) (予定)

③ 港区の夜空を彩る「MoN Takanawa DRONE SHOW ～ENERGY～」

TAKANAWA GATEWAY CITY の文化創造・発信の拠点である MoN Takanawa: The Museum of Narratives のシアター空間「BOX1000」のこけら落としを記念して、MoN Takanawa に命の息吹やエネルギーを吹き込むようなドローンショーを実施します。



ドローンショー (イメージ)

- ・日時：2026年4月(予定)
- ・場所：MoN Takanawa 隣接エリア上空

イベントの詳細情報は、TAKANAWA GATEWAY CITY の HP・SNS にてお知らせいたします。

- ・TAKANAWA GATEWAY CITY 公式 HP

<https://www.takanawagateway-city.com>

- ・TAKANAWA GATEWAY CITY Instagram :

https://www.instagram.com/takanawa_gateway_city/

2. OIMACHI TRACKS 共創まちづくり

2026年3月28日、都市生活共創拠点「OIMACHI TRACKS」がまちびらきます。地域・行政・企業との連携により“くらす・はたらく・訪れる”人々に新しい価値を提供する取り組みをご紹介します。

(1) 街で様々なリズムが生まれる「Rhythm on TRACKS」

OIMACHI TRACKS では、まちびらきを皮切りに、その日、その場にいる人たちで、リズムが立ち上がる一日を作る参加型イベント「Rhythm on TRACKS」を開催します。地域の学生たちによるフレッシュな演奏や、地域の神社が受け継ぐ伝統的な響き、さらにはプロミュージシャンによるハイクオリティなパフォーマンスまで、多様な音が一堂に集結。大井町の街全体が“音のステージ”へと姿を変えます。本イベントは“観る”だけではなく、その場にいる来街者も一緒になってリズムを刻み、街と人、そして音がつながる“参加型グルーブ”を共創します。

- ・日時：2026年3月28日（土）～5月31日（日） ※週末開催予定
- ・場所：TRACKS PARK



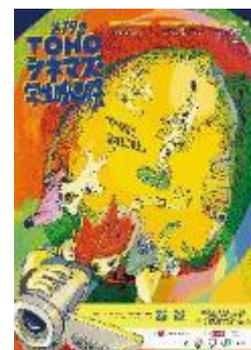
Rhythm on TRACKS (イメージ)

(2) まちびらき共創メニュー

① TOHOシネマズ学生映画祭【共創：TOHOシネマズ株式会社】

OIMACHI TRACKS に入居する「TOHOシネマズ 大井町」では、TOHOシネマズ株式会社による「第19回 TOHOシネマズ学生映画祭」が開催されます。本映画祭は、次世代の映像クリエイターを発掘・応援する場として、全国の学生から寄せられた多彩な作品を上映し、各部門のグランプリ等を選出するものです。若い才能による挑戦的で自由な表現を広く発信します。当社も後援企業として共創し、本企画を全面的にサポートすることで、創造力あふれる学生たちの活躍を応援します。

- ・日時：2026年3月30日（月） 14:00～20:00 予定
- ・場所：TOHOシネマズ 大井町 (OIMACHI TRACKS 3階)



② ホッケー体験&ホッケータウンマルシェ【共創：公益社団法人 日本ホッケー協会】

品川区が誇るホッケー文化を気軽に楽しめる「ホッケー体験会」と、ホッケーの魅力を広く伝える「ホッケータウンマルシェ」を開催します。品川区には東京2020オリンピックのレガシー施設である大井ホッケー競技場があり「ホッケータウン」として認定されている地域ならではの取り組みです。体験会では、初心者からお子さままで楽しめる多彩なメニューをご用意。専門スタッフが寄り添いながら、ホッケーの楽しさを丁寧にサポートします。マルシェでは、ホッケー関連グッズや地域ならではの商品が並び、スポーツと街のにぎわいが一体となった明るく活気ある空間を提供します。OIMACHI TRACKS で、新たなスポーツ文化に触れるひとときをぜひお楽しみください。



ホッケー体験 (イメージ)

- ・日時：2026年4月4日（土）
- ・場所：TRACKS PARK

③ スペシャルオーケストラ

ウォーターズ竹芝で生まれた人気企画が、OIMACHI TRACKS のまちびらきに合わせ、「大井町スペシャルオーケストラ」として初開催されます。最大の特徴は、公募で集まった地域の皆さまが主役となる「一日限りの楽団」であること。プロ奏者の直接指導のもと、ブランクのある方から経験者まで、自身の楽器で一つの楽曲を創り上げます。パート練習を経て、街に響き渡る全員合奏へ。そのプロセスで生まれる、参加者同士の絆や圧倒的な一体感こそが本プロジェクトの醍醐味です。新しい街の門出という特別な日に、音楽を通じて人と街が重なり合う、大井町ならではの新たな文化体験を創出。観覧する人々をも巻き込み、街全体を祝祭の歓喜で包み込みます。

- ・日時：2026年4月18日（土）
- ・場所：TRACKS PARK



スペシャルオーケストラ（イメージ）

（3） OIMACHI TRACKS “光と空のエンターテインメント”

日中の賑わいに続き、夜の OIMACHI TRACKS を鮮やかに彩るナイトタイムプログラムとして、プロジェクションマッピングとドローンショーを実施します。施設内をキャンバスに、光と映像が織りなすダイナミックなプロジェクションマッピングを展開し、大井町の夜に新しい物語を描き出します。さらに、夜空を背景に約1,500機のドローンが立体的なアニメーションを描くドローンショーでは、光の軌跡が空を舞い、来街者に幻想的で没入感のある体験をお届けします。まちびらきの記念にふさわしい、家族連れからカップル、仕事帰りの方まで誰もが楽しめる特別なナイトエンターテインメントです。OIMACHI TRACKS は、昼と夜で異なる表情を持つ「二層の魅力」を創出し、広域品川圏に新たな夜の楽しみを広げることを目指します。

① 「OIMACHI TRACKS LIGHT TRAIL」

プロジェクションマッピング&ライティング

- ・日時：2026年3月28日（土）～6月1日（月）
18:00～23:00(予定) ※初日のみ 19:20～(予定)
- ・場所：TRACKS PARK、CROSS PLAZA、STATION PLAZA



LIGHT TRAIL（イメージ）

② 「TRACKS OPENING DRONE SHOW」

- ・日時：2026年3月28日（土）
1回目：19:00～(予定)
2回目：21:00～(予定)
- ・場所：TRACKS PARK



DRONE SHOE（イメージ）

（4） JR 東日本東京総合車両センター共創施策

まちびらきに合わせ、この街ならではの“鉄道の魅力”を体感できる特別企画を実施します。OIMACHI TRACKS に隣接する JR 東日本東京総合車両センターは、大井町が「鉄道の街」として発展してきた歴史を象徴する場所です。長年にわたり車両の検査・修繕を担ってきたこの施設が、まちびらき当日には来街者に開かれ、普段は目にすることのできない施設の裏側を身近に感じられる貴重な機会が提供されます。施設の体験ツアーや、お子さまから大人まで楽しめるミニ列車の乗車体験など、鉄道の魅力を存分に味わえるプログラムを展開します。

① 展示イベント「LAYERS OF STORY—車両基地と工場と人々の100年—」

JR 東日本東京総合車両センター（旧国鉄大井工場）の歴史を中心に、大正時代から続く鉄道と大井町の深いつながりを振り返る展示イベントを開催します。大井町は、車両整備の拠点として発展を支え続けてきた「鉄道の街」であり、その歴史は地域の産業・暮らし・文化とともに歩んできました。本展示では、その豊かな歴史を多角的に紹介し、鉄道資産を活かした体験型コンテンツをお楽しみいただけます。

- ・日時：2026年3月28日（土）～4月12日（日）
- ・場所：ステーションコンファレンス大井町トラックス
(OIMACHI TRACKS BUSINESS TOWER 1階)



② (仮称)「電車」を知る、「OIMACHI」を知る、総合車両センターワクワク体験ツアー

電車部品の見学（ドア、パンタグラフ等）や社員教育設備・バックヤード（食堂・大浴場等）の見学、車体洗浄の乗車体験、記念コーナーでの写真撮影（ミニ新幹線、電車パネル等）、大井町と車両センターとのつながり（歴史）のご説明まで多彩な内容の体験ツアーです（有料・人数制限あり）。

- ・日時：2026年3月28日（土）
- ・場所：JR 東日本東京総合車両センター内
※JRE MALL で販売予定



体験ツアー（イメージ）

③ ミニ列車乗車体験会(同時開催：駅長制服着用体験会)

ミニ山手線の乗車体験や駅長制服着用体験、フォトスポットの設置、缶バッジ作成体験、輪投げ等、お子さまに楽しんでいただけるイベントです。

- ・日時：2026年4月5日（日）
- ・場所：TRACKS PARK



ミニ列車乗車体験（イメージ）

イベントの詳細情報は、OIMACHI TRACKS のHP・SNS にてお知らせいたします。

- ・公式ホームページ：<https://www.oimachi-tracks.com/>
- ・公式Instagram：https://www.instagram.com/oimachi_tracks/
- ・公式フェイスブック：<https://www.facebook.com/profile.php?id=61581609043118>